

新発田青少年健全育成市民会議だより

はばたき

21世紀も市民みんなで手をたずさえて

児童センターまつり (10月3日)



当日は雨に見舞われましたが、
会場は子ども達の熱気に包まれ大盛況でした。

発行 新発田青少年健全育成市民会議
事務局 新発田市青少年健全育成センター

住所 新発田市緑町二丁目六番三十六号
電話 (0254) 26 - 0897

健やかな子どもを育てるために



新発田青少年健全育成市民会議
会長 田中 新也

この度、会長を仰せつかり、責任の重大さを痛感しております。市民会議の活動の更なる推進のために、微力ながら精一杯頑張りたいと思います。

今日、青少年を取り巻く社会環境は極めて深刻であり、子どもたちは本当に大丈夫だろうかと心配になります。

明日の新発田市を担う大事な宝である子どもたちが、心身ともに健やかに育つよう、心を交わし、しっかりと見守り、支えて行こうではありませんか。

連携と協力

家族の絆、地域の人々のふれあいや結び付きが弱くなるなど、孤立化傾向と言われる社会現象が顕著な中で、信頼関係の欠如が指摘される昨今ですが、その子どもたち同士や周りの大人との関係は果たしてどのようなのでしょうか。子どもたちの生活実態や環境に関してアンテナを広く張り、対策を誤らないことが大切です。

学校、家庭、地域、関係機関

等それぞれの取組において実態の把握や情報交換を更に深め、ネットワークをより活用して、即対応できる支援活動や防犯体制の充実を図る環境づくりを進めることが肝要です。

活動する育成組織

市民会議は、育成協議会や諸団体などの創意と熱意に支えられた自主的な活動を原動力とする市民総ぐるみの組織体であり、子どもたち一人ひとりが幼児から高校生までの各成長段階で、輝き充実した生活が送れるよう企画調整に努めています。

会議倒れや掛け声だけに終ることなく、フットワークの効いた日常的な草の根活動を幅広く展開することにより、地域内外の情報の浸透と組織の一層の結束が期待されます。

合併により広域化がますます進むにつれて、青少年問題も多様化し複雑になることが予想されます。市民会議の更なる発展のために、一層のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

さらに充実を



前会長 渡邊 秀晃

この世は、苦しみの世界、生老病死から愛する人とも別れなければならぬ等。本年は更に災害の惨状から人々の苦悩は言語に絶する状況、早い救済を願わずにはいられません。

青少年育成に関し、長い間皆様の御支援、御協力をいただき

新発田青少年育成市民会議 総会の報告

平成十六年度総会が五月二十二日に生涯学習センターを会場として開催されました。冒頭、渡辺会長は青少年健全育成の地域活動の重要性が増している中、特別対策事業を行うなど地域との関わりを大切にできたが、これからも地域活動をさらに推進していききたい旨、挨拶されました。

来賓として出席いただいた片

運営できましたことを深く御礼申し上げます。

当市は、ここ数年来特色ある地域活動の推進を掲げ、一人でも多くの市民が生活する中で、地域での協同で生活することにより、社会的体験を積むことにより人間の成長を期したいと願ったところでした。

さて、これからのこと、残念ながら大人を含め生命倫理等の欠除、心の痛む事件が絶えません。やはり、一人一人の子供に焦点を当て、「よくととのえられたい自分を育てること」そのために環境をうまく構成していくことを考えたいと願っております。

山市長からは、青少年の健全育成はたいへん難しいが、市では「ニューフロンティア21」を掲げ人づくりを行うこととしている。新発田城復元の三階層に原文を入れたが、これを将来の子ども達への贈り物にしたいと述べられました。

二階堂市議会議長は、市民会議活動について県内随一と聞いており、市議会からも感謝と御礼を申し上げたい。子どもの環境が激変している中、今後学校や家庭と連携しながら活動をお願いしたいと述べられました。

市民会議 新役員

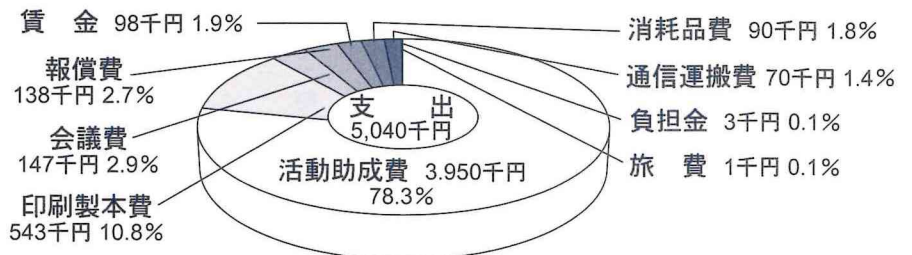
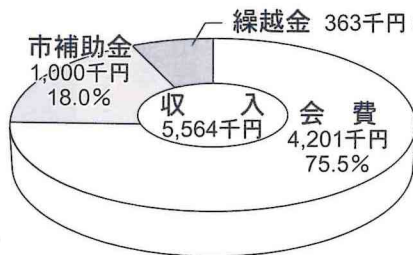
会長	田中 新也
副会長	田村 光雄
常任理事	大森 陸雄
常任理事	渡辺 利昭
常任理事	高橋 大作
常任理事	宮下 俊夫



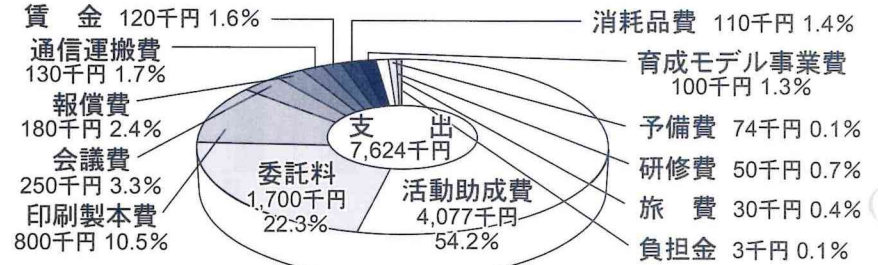
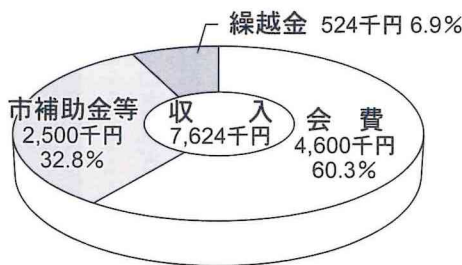
16年度総会を終えて (H16.5.22)

各世帯より会費をいただきました。ご協力ありがとうございました。

15年度決算報告



16年度予算額



16年度活動助成費は下記の組織団体に助成されました。

15地区青少年育成組織

組織名	助成金額(円)
外ヶ輪小学校区 青少年育成連絡会	320,000
御免町・一中校区 健全育成会議	325,000
猿橋小学校区 青少年健全育成協議会	405,000
二葉地区 青少年育成協議会	261,000
住吉小学校区 青少年育成協議会	262,000
松浦地区 青少年健全育成協議会	112,000
佐々木地区 青少年健全育成会議	131,000
川東地区 青少年育成協議会	151,000
五十公野地区 健全育成協議会	179,000
米倉小学校区 青少年健全育成協議会	80,000
菅谷地区 青少年健全育成協議会	111,000
赤谷地区 青少年育成協議会	69,000
加治地区 青少年健全育成協議会	173,000
東豊小学校区 青少年育成協議会	311,000
豊浦地区 青少年育成協議会	316,000

青少年育成団体

組織名	助成金額(円)
市子ども会連合会	500,000
市健民少年団	96,000
市スポーツ少年団	120,000
ボーイスカウト 新発田第1団	49,000
車野地区緑の少年団	36,000
市少年団体連絡協議会	20,000
市少年補導・相談 委員会	50,000

組織一元化育成モデル事業助成金

組織名	助成金額(円)
川東地区すこやかな子ども を育てる会	50,000
さわやか佐々木っ子育成会	50,000

※ 組織一元化育成モデル事業は、各地域における青少年健全育成団体等の組織が多く、事業内容等が重複していることから、「すこやかな子どもを育てる会」と「地域育成協」の一本化をモデル的に推進します。今年度、取り組みを希望した2地区に助成を行うものです。

学校区、東豊学区各育成協の優れた実践の成果等の活動報告がなされました。アトラクションとして、東豊小学校児童による金管合奏の東豊サウンドが会場に響きわたり、大きな拍手に包まれた後閉会いたしました。

(なお、七月五日に第一回理事会が開催され、会長から常任理事、理事の委嘱がなされました。組織や規約は、引き続き見直しを行うこととしております。)



中・高校生の生活行動と意識についての調査結果

今、青少年（若者）は、社会背景からさまざまな影響を受けて生活しています。このたび、市民会議では、若者たちの日常生活の行動と意識についての理解を深めるため、アンケート調査を実施いたしました。

この調査には、市内の中学生（二年生二五一人）、高校生（二年生二一九人）から協力をいただきました。ここでは、調査結果の概要をお知らせし、今後の課題を市民の皆さんとひろく考え合ってまいりたいと存じます。

就寝時間は

社会全体の「夜型化」の影響が、中・高校生ともに、午後十一時以後に就寝する生徒が多いようです。

「午後十一時以後に就寝」

・中学生 七二・一%

・高校生 九三・二%

内、深夜、十二時三十分以後に就寝する生徒

・中学生 一二・四%

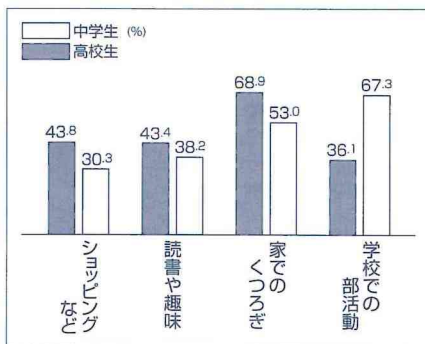
・高校生 三〇・六%

特に高校生の場合、「帰宅時間」が午後七時以後になる生徒（四二・九%）が、多いことも事情にあるようです。

自由な休暇時間をどのくらい

学校五日制などで、自由な余暇時間が増えていきます。

この時間をどのように過ごしているのでしょうか。（複数回答）



・中学生では、男子、女子共に「学校での部活動」「家でのくつろぎ」の順に、多く回答しています。

・高校生では、「家でのくつろぎ」「町でのショッピング」の順に回答しています。

・中、高校生共に、読書や趣味での時間活用がなされています。



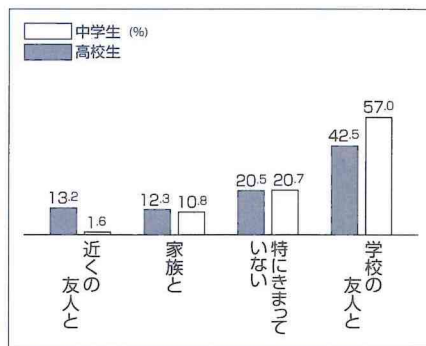
部活動（本丸中）

「勉強」が約一六%のほか、中学生では「塾やけいこ事」が約一三%、高校生では「アルバイト」が八・七%となっています。

休日や放課後は誰と過ごす

現代社会は、人間関係が稀薄

になっているとの指摘もありますが、余暇の時間を、誰と親しく過ごしているのかを尋ねました。



・中、高校生共に、「学校の友人と」が第一に、次に「特になし」が順に多く回答されています。

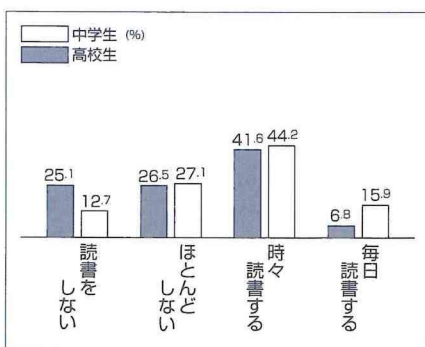
団体・サークルでの活動は

新発田市には、各地域子ども会、健民少年団、ボーイスカウト、各スポーツ少年団、車野緑の少年団、その他のサークルなどがあります。学校での部活動、クラブ活動を離れてこれらの団体、サークルへの加入状況は、

・中学生 二〇・七%
・高校生 一一・〇%
でした。

読書の習慣は

「活字離れ」という声も聞かれる中、読書習慣はどのように

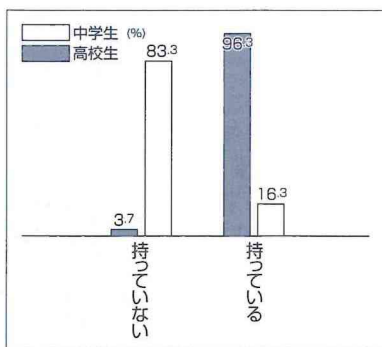


なっているのでしょうか。

・「ほとんど読書をしていない」と「読書をしていない」を併せて、中学生は三九・八%、高校生は五一・六%となっているようです。

携帯電話の使用はどのように

① 携帯電話の所有

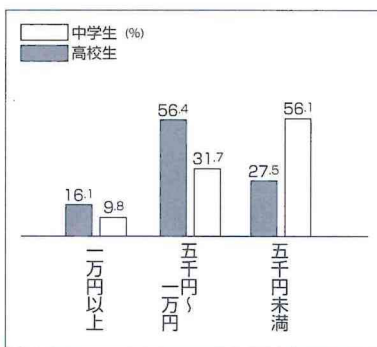


・高校生の所有率は九六・三%で、全部の生徒が、自分専用として使用しています。

② 携帯電話を持たない理由
 ・所有しない理由について、中学生から複数回答であげてもらった結果では、

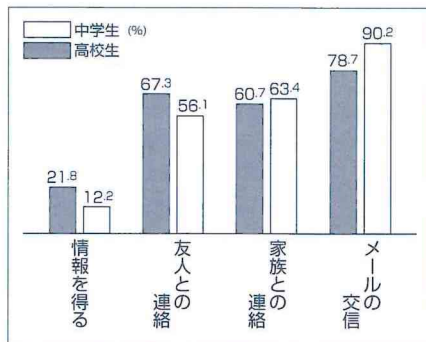
- ・親が許さないから 五八・四%
- ・お金がかかるから 四五・〇%
- ・必要を感じないから 三四・四%

③ 携帯電話の使用料金
 でした。



・中学生は、月額五千円未満が多く、五六・一%ですが、高校生は、月額五千円以上から一万円未満が多く、五六・四%となっています。

④ 携帯電話の利用法



・中、高校生共に「メール通信」が最も多く、次に「家族との連絡」に利用されているようです。(複数回答)

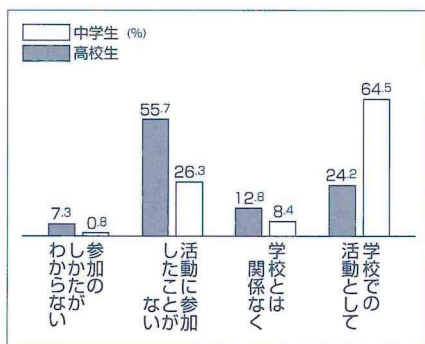
アンケート結果について、皆さんのご意見をぜひ

このたびのアンケート結果をごらんになって、お立場によってさまざまな思い当たられることがありと存じます。市民会議では、皆さんからの質問をはじめ、ご意見やご提案をいただき、このアンケート結果をよりよく生かしてまいりたいと考えておりますので、どうぞ、何なりとお気づきのことを、お寄せ下さるようお願いいたします。

※ご質問やご意見は、事務局（青少年健全育成センター）へお寄せ下さい。

ボランティア経験は

近年、「ボランティア活動」についての社会的意義がひろく認識されていますが、その経験について次のような結果が出ています。



・中学校では、「学校の活動として」と、「学校とは関係なく」とを併せて、活動経験のある生徒が七二・九%となっています。



車いす体験(豊浦中)

・高校生では、併せて三七%となっています。

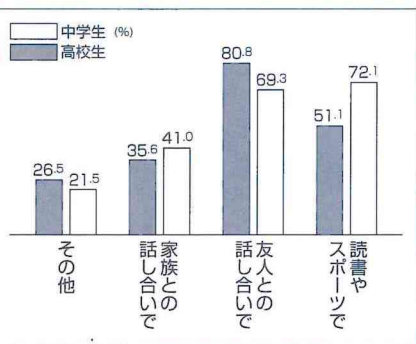
また、「参加したことがない」と「参加のしかたがわからない」とを併せて、中学生は二七・一%、高校生は六三%となっています。

・ボランティア経験の分野では、環境整美・施設訪問・保育・募金・災害復旧など多様な活動が見られます。

不安や悩み ストレスの解消は

若者の生活実態の中には、複雑にからみ合う、不安やストレス要因があると思われます。それらに、どのように対応しているのでしょうか。(複数回答)

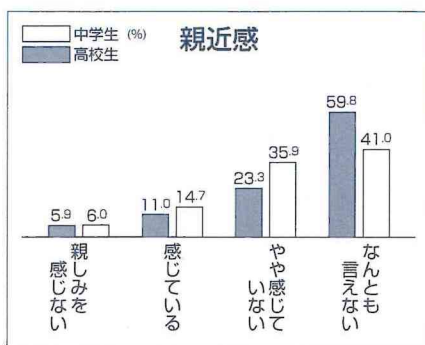
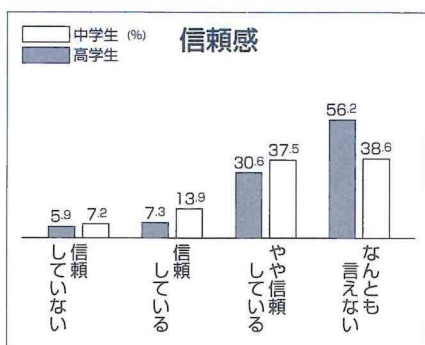
・「読書やスポーツ」「友人との話し合い」の次に、「家族との話し合い」が続きます。



大人への信頼感・親近感

家族を除く大人たちとの交流機会は少ないと思われますが、中、高校生たちが、どのように感じているかを尋ねました。

・信頼感・親近感ともに「何とも言えない」が、最も多くなっています。



めあてをもって、輝く子どもたち

ヘルパーをめざして
社会福祉協議会が実施する「三級ヘルパー講習」に、
中学生が夏休み中に挑戦、
大人に負けず受講を終えました。

猿橋中学校 赤塚 栞
私はこの講習に参加して、自分が全く知らなかったことを、
知ることができました。

ホームヘルパーとは、何を
する人なのか、介護とはどういう
ことなのかなど、講習を受けて
はじめて気がきました。
介護の大切さを感じました。

猿橋中学校 織田 瑞紀
私の前からの夢は、介護士に
なる事でした。この講習を受け
られて本当によかったと思いま
す。つい最近の中越地震にも、
私が働くことができ、お年寄りの
ケアーをしたいと思います。
今の私には何もできないので、
早く資格を得て、お年寄りの
役に立ちたいと思っています。

猿橋中学校 田辺 圭子
私が講習を受けたのは、親戚
のおばさんとおじさんと、私の



毎週2日、夜の練習
(カルチャーセンター)

おじさんが脳梗塞で倒れた事
がきっかけです。おばさんたち
をお世話してあげたいと思い、
ちよつとでも役立てたいなあと
思つて、ホームヘルパー三級の
講習を受けました。
大変でしたけれども、資格を
とれてよかったです。
※他にも、二人の中学生の参加があ
りましたが、次号で紹介いたします。

柔道スポーツ少年団 大森 陸雄

柔道スポーツ少年団は、柔道
の楽しさを教えています。

最近、小中学校でも勝負に
こだわって練習が過ぎ、身体を
だめにしてしまう指導もみられ
ますが、小中学生には、基本を
しっかり指導することが大切で
す。毎年、高校の各級優勝選手
二人か三人、その他ベスト八位
に十人前後が入賞を果たしてい
ます。

市民会議理事・監事のみなさん

よろしくお願ひします

理 事	森 田 国 昭	理 事	本 間 厚
理 事	子ども会連合会	理 事	皆 川 進 介
理 事	本 間 喜 一	理 事	米 倉 地区青少年健全育成協議会
理 事	車 野 地区緑の少年団育成会	理 事	馬 場 泰 市
理 事	高 橋 剛	理 事	菅 谷 地区青少年健全育成協議会
理 事	ボーイスカウト新発田第一団	理 事	赤 谷 地区青少年育成協議会
理 事	小 泉 醇	理 事	村 田 政 昭
理 事	健 民 少 年 団	理 事	加 治 地区青少年健全育成協議会
理 事	若 桑 茂	理 事	東 豊 地区青少年育成協議会
理 事	本 丸 中学校区児童会	理 事	富 樫 政 晴
理 事	大 竹 紀 明	理 事	伊 藤 順 治
理 事	第二中学校区児童会	理 事	小 学 校 長 会：御免町小学校長
理 事	由 良 文 昭	理 事	鶴 巻 健 次 郎
理 事	二 瓶 法 道	理 事	中 学 校 長 会：豊浦中学校長
理 事	武 者 義 人	理 事	田 中 嘉 明
理 事	七 菜 中学校区すこやか育成会	理 事	高 等 学 校 長 会：新発田商業高校長
理 事	石 山 育 夫	理 事	石 井 辰 吉
理 事	川 東 地区すこやか子ども会	理 事	廣 岡 信 彦
理 事	川 東 地区青少年健全育成協議会	理 事	岸 本 正 智
理 事	長 松 正 利	理 事	小 宮 皓
理 事	豊 浦 地区青少年健全育成協議会	理 事	吉 田 奈 津 子
理 事	浮 島 一 雄	理 事	宣 弘
理 事	御 免 町・一中校区育成会議	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	松 川 康 男	理 事	坂 田 吉
理 事	猿 橋 小学校区青少年育成協議会	理 事	横 吉
理 事	前 田 二 三 夫	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	二 葉 地区青少年育成協議会	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	横 坂 宣 弘	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	佳 小 学 校 区 青少年健全育成協議会	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	宮 崎 忠 史	理 事	伊 保 橋 清 子
理 事	松 浦 地区青少年育成協議会	理 事	伊 保 橋 清 子

おわりに

「中・高校生の生活行動と意識に関する調査」の実施には、
市内中学校長会、高等学校長会
の皆様から、ご指導とご協力を
いただきましたことにお礼を申
上げます。

調査結果にみられました傾向
をお知らせいたしました。グ
ラフの姿の背景にある、さま
ざまな生活の条件、あるいは中
・高校生の思いをとらえて、実践
に生かしていかなければならい
と思います。

子どもたちは、とりまく社会
からの多様な刺激を受けて、夢
を描き、めあてをもって、自ら
を磨き励んでいます。

「めあてをもって、輝く子ども
たち」は、子どもたちのその
ような姿をお知らせするコーナ
ーであります。

「師走」を迎えました。
皆様のご健勝をお祈りします。

(文責・横坂)

編集部

弘 津 子
宣 奈 子
坂 田 吉
横 伊 保 橋 清 子

